

事業報告書（令和 3年度）

事業名 自分サイズの岡山暮らし

団体名 cococara okayama 担当者名 榎溪奈美

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

1) 岡山初心者の会



“県外から引っ越してきた岡山初心者が人とつながる場”として定期開催している『岡山初心者の会』。今年度の開催にあたっては、延期や変更などコロナの影響が多々

ありましたが、同様にコロナの影響で引越直後も出会いの場がなかったという方々に、久しぶりに人と話せたと喜んでもらうことができました。

◇ 2021/10/8、Vol.14 DESIGN&COFFEEにて、5名参加

◇ 2022/2/5、Vol.15 大元公民館にて6名参加

2) STEP



岡山で自分らしく暮らす人の、こだわりや人生を聴いてシェアする会。今年度は“人脈”と“食”をテーマにした2名の話し手を迎えました。

同じものに興味を持つ参加者が集まることで横のつながりも広がり、新しい友達をつくる良い機会にもなったと好評でした。

◇ 2021/10/20、Vol.4 おやかカフェ Umenoにて、5名

◇ 2022/2/16、Vol.5 おやかカフェ Umenoにて、16名

3) 野菜と食べ物のおはなし



食べ物に関する学習会。「野菜のおはなし」として予定していましたが、名称を変更して開催しました。どんな野菜を選んだら良いかをデータで見たり、ヴィーガンや代替肉が最近増えている背景について学んだりしました。

野菜の試食では、スーパーで買った野菜と、自然に育った野菜との味の違いに皆さんとても驚かされていました。

- ◇ 2021/7/15、Vol. 4-1 Hashtag にて、5名参加
- ◇ 2021/7/21、Vol. 4-2 Hashtag にて、5名参加
- ◇ 2022/1/30、Vol. 5-1 Hashtag にて、5名参加
- ◇ 2022/2/23、Vol. 5-2 Hashtag にて、7名参加

4) 写真部 (ESD 助成金対象外)



みんなで会話しながら撮影を楽しむ「写真部」。今年度は、あじさいやコスモスなどの季節の花や紅葉を撮りに行きました。

また撮った写真をSNSで公開すると閲覧数の伸びもよく、岡山の魅力を全国に発信にも貢献できているようです。

- ◇ 2021/6/25、Vol. 2 岡山ガーデンにて、6名参加
- ◇ 2021/10/8、Vol. 3 岡東浄化センターにて、6名参加
- ◇ 2021/11/25、Vol. 4 宝福寺にて、4名参加

5) 安全な食べ物について話そう



食べ物の安全性について自由に話し合う座談会。興味はあるが何から手を付けて良いか分からない方や、たくさんこだわりのある方などの、良い情報交換の場となりました。

また値段によって調味料がどう違うのか味見をしました。

- ◇ 2021/6/29、Vol. 4-1 RSK 住宅展示場イズロイエにて、6名参加

6) リピーター企画



過去に cococara okayama の企画に参加したことのあるリピーターを中心に、クリスマス会やランチ会を開催、県外出身者と岡山出身者とがより仲良くなる、「岡山初心者の会」に次ぐ企画として成果をあげています。

- ◇ 2021/12/1、クリスマスを迎えよう会、DESIGN&COFFEEにて、8名参加
- ◇ 2022/2/23、ランチ交流会、おやかカフェ Umenoにて、7名参加

7) マルシェ出店



cococara の認知度向上と情報発信、他団体とのつながりを目指し、マルシェ出店をしました。

販売したのは、捨てられてしまう児島デニムの端材を使ったガーランドなどで、物を大切につかう SDGs の精神を広める目的も達成できました。

- ◇ 2021/8/23、ファミリーマルシェ、ブランチ北長瀬にて

8) 情報発信 (ESD 助成金対象外)



岡山情報を SNS やブログで発信しました。「GOTO イート」や「プレミアム付き交通券」などのお得情報から、「謎解きフェスティバル」等の岡山のイベント情報、コロナ禍における「免疫力をあげる食べ物」の話、また移住者ならではの「岡山あるある話」など、月に 10 数記事を書いています。

cococara okayama の各種 SNS サイトはこちら



2. ESD の視点を取り入れたところ、ESD の視点で見直したところ
<ul style="list-style-type: none">・地元の方と転入者が交流できる企画の見直しと実施。・コロナで人とつながりにくい人と出会いに場を提供。・捨てられてしまうデニムの端材を再利用することでSDGsの意識を呼びかけ。・食べ物から環境を考える問題提起。
3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）
<p>※事業内容がESDにどう貢献したか等を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・コロナ禍でも人とつながる場を提供できた。・様々な方が参加しやすい企画を実施したことにより転入者と地元の方が自然と交流で、延べ145人の方が参加していただき新たな人脈ができ、情報交換ができた。・SDGsに関心のなかった人たちが食や消費に関する企画によって、食や環境に問題意識を持った。「身近な人から伝えていかなければ」などの感想があった。
4. 今後の課題と展望
<p>一度参加した人が、次に会えるようにリピーターの会を始めてみたが、要望の割には参加者が少なかった。</p> <p>しかし岡山に引っ越してくる人は変わらずにいて、情報をどこで得たらいいか困っている。来年度は情報の発信方法を工夫する。</p>